

とびひ（伝染性膿痂疹）

すり傷や虫さされ、あせも、湿疹などに菌が入りこんで水ぶくれがでます。これをかきこわした手でほかの場所をかくと、そこにまた水ぶくれが「とびひ」します。夏に多い病気です。

のみぐすり：抗菌薬を指示されたとおりに、最後まで飲んでください(通常4～5日)。

ぬりぐすり：抗菌薬の入った軟膏をぬります。毎日2～3回ぬりなおしてください。

😊 日常生活での注意

- ① お風呂：湯船には入らず、シャワーで石けんを使って体のよごれを洗い流し、そのあと軟膏をぬってください
- ② 手を洗う：爪は短く切り、毎回何度も石けんで手を洗いましょう。
- ③ プール：とびひが乾いてかさぶたになるまでは、入らないようにしましょう

※熱がでたときや、2日以上たっても水ぶくれがふえるとき、顔や体が赤く腫れてきたときは、再度受診してください。

😊 登園・登校許可書について

特に許可書は必要ありません。園や学校によって必要な場合は、ご相談ください。